

送迎車両 安全運転の ポイント



一般社団法人 日本建設業連合会
公衆災害対策委員会 交通対策部会
建設三団体安全対策協議会

送迎車両を 運転される皆さんへ

マイクロバス、ワゴン車、乗用車で従業員を建設現場へ送迎中の交通事故の発生が目立っております。

送迎車両の運転者は多くの命を預かっているという強い自覚を持ち、常に慎重な運転をすることが求められています。

この「ポケットリーフ」は、送迎車両運転の“安全ポイント”をまとめたものです。交通安全の手引きとして安全運転に役立ててください。

今日もあなたが笑顔で無事に帰宅されますよう願っております。

1 運転者の確認



- 免許証の確認
(乗車定員により中型免許必要)
- 運転経歴、事故歴の確認
(1年以上の運転歴、重大事故歴なし)
- 体調の確認
(健康状態・睡眠・疲労・アルコールの影響)
- 運転技術の確認(十分な技能)
- 勤務軽減の配慮(兼業の場合は軽作業)

安全を 今日も 誓って よい運転

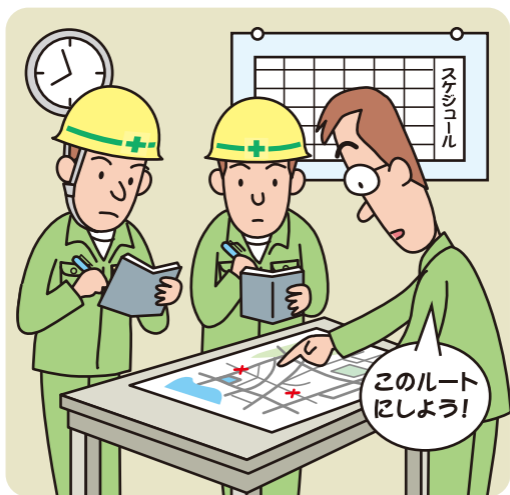
2 車両の確認



- 工事用車両届出の確認
- 運行前点検の実施
- 定期点検の実施
- 緊急時資器材の装備確認
(非常信号用具、停止表示器材)

さあどうぞ 笑顔でゆずる 建設車両

3 運行管理



- 安全運転管理者の選任と安全運転の指示
- 運行ルートの確認
(交通危険マップの活用)
- 運転時間と距離の確認
- 交通情報の確認
(工事・渋滞・催事)
- 気象情報の確認
(豪雨・凍結・積雪)

決められた ルール・ルートで 安全運転

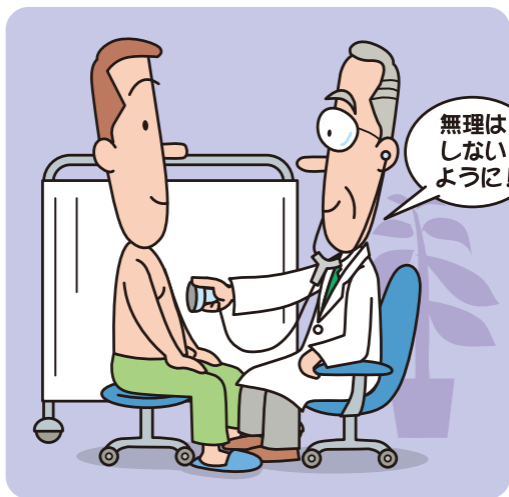
4 交通安全教育



- 新規入場者への教育
(現場の特徴と運転ルール)
- 日常の教育(運行上の注意事項)
- 交通危険予知訓練とヒヤリハット活動
- 交通事故防止講習会の開催

よい運転 あせらず あわてず あなどらず

5 健康管理



- 健康診断の実施
- 面接指導
- 持病の自己申告と継続治療
- 心身両面の健康保持増進
- 運転時の疲労回復

ちょっと待て 無理な追い越し 事故のもと

6 安全のために



- 助手席同乗者の協力(運転補助者の役割)
- 全席シートベルトの着用
- 運転中は携帯電話を使用しない
- 早朝・薄暮時の早めの点灯
- 乗車定員を守る

出すなスピード 心の緩み
急なブレーキ 事故のもと

7 ゆとり運転



- 安全速度・車間距離の保持
- 急発進・急ハンドル・急ブレーキの防止
- 徐行・一時停止の励行
- エコドライブの実践

守ります 速度とマナーと 車間距離



安全運転の誓い

- 自分の体調を確認しよう
- 点検整備を必ずしよう
- 交通ルールを守ろう
- 脇見運転はやめよう
- 安全速度を守ろう
- 車間距離は十分に
- シートベルトは確実に
- 思いやりの運転をしよう
- 飲酒運転は絶対にしない
- 運転中は携帯電話を使わない
- 最後まで気を抜かない